

議会だより

福島県中島村議会



ふくしまけん なかじまむら
福島県中島村



©権利イメージ・デザイナー なかじまろうさん

みんなが主役 笑顔あふれる 美しきなかじま

中島村地域特産品「トマト甘酒」試飲会 10 / 12

- ◇ 第3回定例会(9月)、令和元年度決算 2~3
- ◇ 行政報告、補正予算、条例改正、意見書 4~5
- ◇ 一般質問 6~8
- ◇ 町村議会議員研修会、その他議会活動 9
- ◇ 住民の声(新テーマ)「行政区長に聞く」、議会のうごき 10



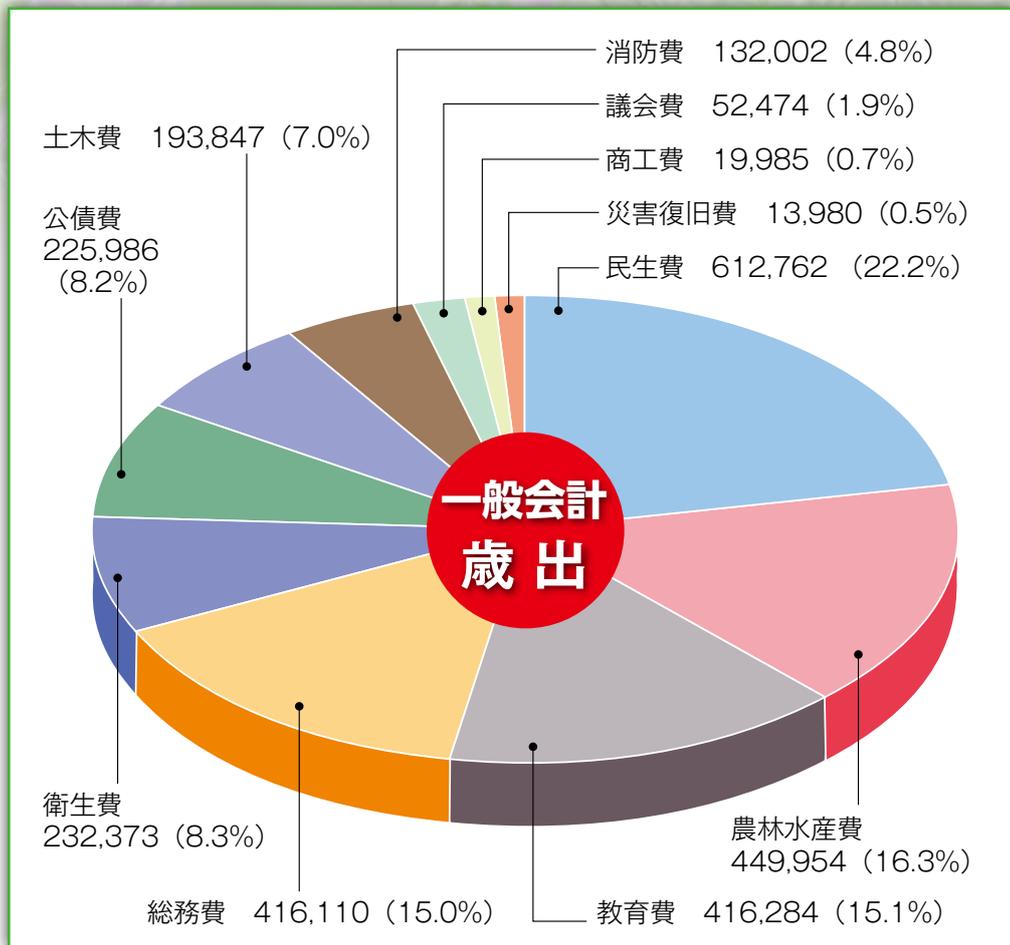
なかじまろうさん

令和元年度一般会計決算

歳入 30億7,550万3千円

歳出 27億6,575万7千円

令和2年 第3回 定例会



令和2年第3回中島村議会定例会は、9月11日から18日までの会期で開催しました。議案は、報告が1件、条例の一部改正が1件、補正予算が5件、令和元年度一般会計及び特別会計決算の認定8件が村長から提出され、原案のとおり可決されました。また、請願・陳情に伴う意見書の発案3件が追加提案され、いずれも原案のとおり可決されました。

決算審査結果

令和2年7月28日から30日までの3日間で、令和元年度一般会計及び特別会計7件の決算審査が行われました。

総括意見

代表監査委員

大澤洋次郎

監査委員 椎名 康夫

審査に付された各会計歳入歳出決算書計数は関係諸帳簿等を点検審査した結果、いずれも決算計数に相違はなく、適正に執行されたことを確認した。

予算執行状況

予算執行にあたっては、補助事業等の関連で継続費が1件、翌年度繰越が12件あった。住民サービスの向上を考慮し早期の事業完成を望む。

村税等の滞納

村税等の滞納額は、白河地方広域市町村圏整備組合に徴収事務を一部委託するなどし滞納整理の効果は見られるが、未納者の現状を把握し、規則に沿った督促・催告書の発送など納税指導を強力に進めていただきたい。

不納欠損処分

不納欠損額が生じているが、個々の事案について十分な検証を行い、適正な法的処理を促進されたい。税の公平な負担の面からも、今後は不納欠損処分に至らないよう再度努力をしていただきたい。以上の審査意見が出されました。

令和元年度一般会計及び特別会計決算総額

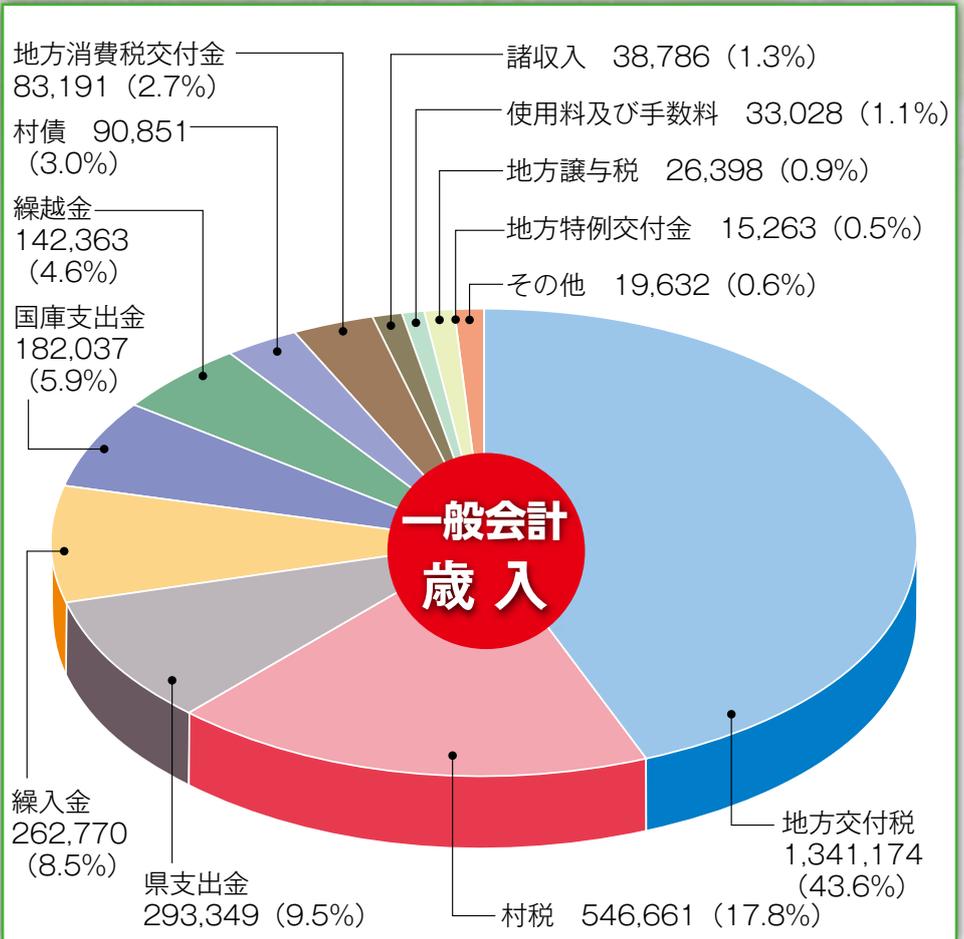
歳入総額 46億5,771万4千円

歳出総額 42億1,107万円

令和元年度 基金運用状況一覧 (一般会計)

単位：円

基金名	令和元年度 末現在高
財政調整基金	1,128,848,527
減債基金	87,903,504
土地開発基金	113,325,941
ふれあい福祉基金	172,472,253
人材育成基金	18,086,424
ふるさと水と土保全基金	6,900,244
地域雇用創出推進基金	26,326,115
地域振興基金	42,641,000
公共施設等整備基金	990,907,600
ふるさと納税基金	370,804,822
森林環境譲与税基金	268,000
合計	2,958,484,430



○会計別決算

単位：千円

会計別	令和元年度		会計別	令和元年度	
	歳入額	対前年度 %		歳入額	対前年度 %
一般会計	3,075,503	▲ 45.3	農業集落排水処理事業特別	275,016	▲ 16.1
	2,765,757	▲ 48.5	墓地会計特別	251,492	▲ 22.9
国民健康保険特別	568,119	▲ 7.2	介護保険特別	5,727	▲ 4.0
	511,577	▲ 7.1		303	▲ 53.9
簡易水道特別	177,840	24.1	後期高齢者医療特別	448,901	2.6
	177,624	26.6		408,640	0.8
土地造成事業特別	60,536	22.1		46,072	2.4
	49,849	133.0		45,828	2.9
歳入額合計				4,657,714	▲ 35.7
歳出額合計				4,211,070	▲ 38.6

報告

健全化判断比率及び資金不足比率の報告について

指数については、昨年同様いずれも財政の健全性を示しており、今後ともその維持に努めていく。

健全化判断比率

指標	令和元年度
実質赤字比率	—
連結実質赤字比率	—
実質公債費比率	9.2%(9.1%)
将来負担比率	—

※—は費率がないことを表す。()は前年度数値

資金不足比率

公営企業	令和元年度
簡易水道事業特別会計	—
農業集落排水処理事業特別会計	—
土地造成事業特別会計	—

※—は比率がないことを表す。

議決された条例

◇中島村手数料徴収条例の一部を改正する条例

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正に伴う改正

審議結果 原案可決

議決された補正予算

令和2年度中島村一般会計補正予算 (第4号)

既定予算額に1億5,263万6千円を追加し、総額を41億8,726万3千円とした。

〇歳入の主なもの

地方特例交付金8万7千円、地方交付税1億2,998万7千円、国庫支出金7,553万2千円、県支出金352万7千円、繰越金4,698万7千円、村債1,022万5千円を増額補正し、繰入金1億1,370万9千円を減額補正した。

〇歳出の主なもの

●議会費 議会情報公開システム1,565万6千円 ●総務費 モバイル端末整備623万3千円 新生児特別定額給付金350万円 社会保障番号制度対応システム整備704万6千円 ●民生費 障害者総合支援事業143万円 福祉センター改修工事費1,268万6千円 ●農林水産業費 農業集落排水処理事業特別会計操出金145万1千円 ため池耐震性調査設計委託250万円 ●商工費 感染症予防用品購入助成金495万円 ●土木費 遊具設置工事費2,750万円 ●消防費 防災アプリ関連事業344万7千円 新しい生活様式に対応した避難所運営費1,002万3千円 防災倉庫等備品購入1,189万9千円 ●教育費 幼稚園、小中学校 安心安全な教育活動費564万7千円

備品購入費387万9千円 同自動水栓化工事請負費919万9千円 児童館 感染症関連消費費135万円 同自動水栓化工事請負費263万7千円を増額補正した。

令和2年度中島村簡易水道特別会計補正予算 (第2号)

既定予算額に14万4千円を追加し、総額を2億7,279万4千円とした。

令和2年度中島村土地造成事業特別会計補正予算 (第1号)

歳入歳出額に増減なし。

令和2年度中島村農業集排水処理事業特別会計補正予算 (第2号)

既定予算額に228万3千円を追加し、総額を2億5,248万9千円とした。

令和2年度中島村介護保険特別会計補正予算 (第2号)

既定予算額に1万4千円を追加し、総額を4億6,380万6千円とした。

議決された意見書

〇スーパーマーケット誘致に関する意見書

〇新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

〇多核種除去設備等処理水の管理保管に関する意見書

村長行政報告

コロナ感染症予防のため、 各種行事が中止・延期

例年行われている6月の「中体連県南大会」、「JA夢みなみ」と管内自治体の首長による東京大田市場での「京浜市場トップセールス」、7月の「福島県消防協会白河支部ポンプ操法大会」、「交通安全テント村」その他各種行事や会議等が、新型コロナウイルス感染症の予防のため中止や延期となっている。

特別定額給付金等

10万円の特別定額給付金は1697世帯、5013人への支払いが完了した。また、「なかじま輝らメキ商品券」は村内58事業所で9月6日から利用可能となっている。



繰越事業の進捗状況

令和元年度繰越事業の「中島村仮置き場建設発生土運搬事業」、「担い手づくり総合支援事業」、「社会資本整備総合交付金事業の滑津後山線、御蔵場本法寺裏線」、「狭あい道路整備等促進事業の二ツ山入江地区、岡ノ内地区」、「道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業」、「道路舗装長寿命化事業」についてはすでに完了した。残る「電柱移転に伴うIRU共架移転事業」、「学校給食センター建設事業」、「一部未着手の災害復旧事業」について、事業完了に向け取り組んでいる。



道路舗装長寿命化事業
(岡ノ内小針線)



社会資本整備総合交付金事業
(御蔵場本法寺裏線)

学校給食センター

8月26日、旧中島幼稚園敷地内に於いて関係者を招き学校給食センター建設工事の安全と早期完成を旨し、起工式を開催した。



農道改良事業他

「農道長寿命化事業5路線測量設計業務委託」が8月末完了、順次工事を発注する。「社会資本整備総合交付金事業の二子塚町畑線歩道設置事業用地測量業務委託」を8月中旬に発注した。令和2年度工区分となる「狭あい道路整備等促進事業の二ツ山入江地区、岡ノ内地区」も順次、改良舗装工事を発注する。「水道配水管布設事業の上町御霊線、愛宕山本法寺裏線」は7月上旬に発注した。その他主な事業として、「中島村高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画策定業務」、「保育所改修工事設計業務委託」、「第1分団第1部消防ポンプ車購入」、「中島幼稚園園庭遊具更新工事」、「中島中学校2階トイレ改修工事」、「滑津小学校1階トイレ改修工事」、「中島村学校給食センター建設事業厨房機器購入」等についても順調に進捗している。



木村 秋夫 議員

問 道路パトロールの実施状況は？

答

職員の定期的な点検、作業員による作業中の周辺点検や、路面の凹凸など地域住民から報告・要望などにより迅速に対処している。

1級村道を初め2級

中島村道路パトロール実施要領に沿った職員による定期パトロールは月1回以上実施しており、工事現場監視の移動中も目視確認している。道路の草刈りや路面補修などを行っている作業員も、周辺道路状況を注視しながら作業を行っており、路面の凹凸など発見後速やかに補修等を実施している。さらに地域住民からの要望等があった場合も、迅速に対処している。

答 村長

路肩に堆積土砂や雑草等に覆われて幅員の減少、車道外側線が見えないところが目につくが、良好な道路環境を維持するため、道路パトロールで路肩の堆積物の点検を実施しているのか。



道路状況

答 村長

優先順位や実施期間など検討しながら、できるだけ速やかに幅員の狭小区間の解消に向けて努力したい。

問

今後何年かにわたって路線ごとと、または地域ごとに予算をつけて、路肩の整備計画があるのか。

一般質問

村道、その他村道及び主要な集落道など認定村道の延長が約80キロメートルあることから、全ての路線で対応できていない状況にあることをご理解いただきたい。

問

水田のあぜ道に設置されている電柱、電話柱の移設はできないのか？

答

移設の許可を得る必要があり、移設費用が発生する場合がある。

答

電柱の設置については、利用者のニーズや事業者の経営方針などからルートが検討され設置されており、地権者が事業者に移設の手続きをすることでできると聞いていますが、移設するためには、移設先の許可を得る必要があること、費用が発生する場合があるなど注意すべき点があるので、事業者と相談することを勧めます。



あぜ道での電柱の設置状況

答 村長

あぜ道の除草に走行草刈機ウイングモアーや、スパイダーモアー機などで草刈りを行っているが、あぜ道の中に電柱や電話柱が設置されていると除草作業に支障があり、移設はできるのか。

答 村長

原則としては地権者が事業者と直接話し合いをすることになるが、地権者が事業者と話をすることが難しく、地権者からそういう要望があれば地権者からの要望として、村側から事業者へ伝えることは可能である。

問

地権者から事業者へ移設の手続き申請するのは困難であるので、スムーズに手続きができるよう、村側で対応できないか。

問

村内の自主防災組織の設置状況はどのようになっているのか？



小林 均 議員

答

滑津原防災連合会、松崎行政区防災部会、原山自治会自主防災会、原山団地自主防災会の4団体が組織され、防災体制づくりや講習会・訓練などの活動をしている。

問

消防団員のほか、消防団員のほか、緊急災害時に消防団員の会社へ勤務しており、力だけでは災害を抑えることは不可能である。村内で常に地域にいる方々で自分の地域を守っていく自主防災組織の状況について伺う。

答

村長

村では、行政区ごとの自主防災組織設立を推進しており、昨年の9月15日に開催した県南地方総合防災訓練では、村内全ての行政区へ参加を要請し、救助者搬送、炊き出し訓練など、各種訓練に参加いただいたのも啓蒙活動の一環である。

4団体が自主防災組織として、防災体制づくりや、対象世帯へ避難を勧めたり、避難所の開設体制、一人住まの高齢者の安否確認

など、各自主防災会それぞれが独自の活動を行っている。

問

自主防災組織への活動支援はどのようになっているのか。

答

村長

昨年2行政区から組織設立に対する問合せがあり、村では地区総会などで説明に赴くなど、自主防災組織への活動支援を実施し、今後未組織の行政区に対して各種訓練等への参加を促し、防災知識の啓蒙と組織設立に向けて推進していく。



令和元年度県南地方総合防災訓練

問

買物困難者を救済するための手段として、新型コロナウイルス感染症交付金を利用し、移動販売車を購入できないか？

答

移動販売車を購入する計画はない。

問

中島村にあった唯一のスーパーが閉店になって、買物に困っている方が多くいる。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を利用して移動販売自動車を購入し、「きらっしえ」と連携するような試みをし、買物に外出できず困っている方々の手助けになると思うがどうか。

答

村長

移動販売車両を購入し、事業運営する計画はない。また、中島産直館「きらっしえ」は、村補助金交付団体の中島村地域活性化協議会が事業運営しているため、回答については差し控えたい。



「きらっしえ」の店内

問

「きらっしえ」も売上げを伸ばしているというので、議会で要望があった旨を協議会には伝えたい。

答

村長

「きらっしえ」は地域活性化協議会が運営しているため、議会で要望があった旨を協議会には伝えたい。



中島産直館「きらっしえ」(童里夢公園内)



小林 均 議員

問

建築工事の発注において、分割発注しないのはなぜか？

答

分割発注より一括発注のほうが諸経費により工事価格が安価となるため、一括発注をとっている。

近年の児童館建設工事、幼稚園預かり保育室新築工事、今年度の学校給食センター建設工事の一部外構工事を除きほとんどが、建築電気設備、機械設備等を一つの工事として一括発注している。工事の発注数が多くなると、県や市においては、建設の専門職員が多数おり対応できるが、本村では専門職員もなく、少数体制であるため難しい。一番の理由は、分割発注より一括発注のほうが諸経費の関係で工事費が安価となることから、一括発注としている。

答

村長

最近の建築工事発注は、本体工事、設備工事、外構工事を一括で発注しているが、その理由を問う。

建築工事と土木工事は経費自体が違ったため、分けた

問

建築工事には、建築主体工事、電気設備工事、空調換気設備工事、給排水設備工事、暖房機器設置工事、屋外外構整備工事など、各分野に分かれており、分割発注した方がよいと思う。それによって一般競争入札から指名競争入札に移行して、地元企業を優先して指名する利点がある。

答

村長

工事発注は工事のランクに応じて業者を指名している。地元の業者を優先するとか、地域外の業者を厳しくするとかはなく、適正な範囲の中で指名している。

要望として最低でも土木工事ぐらいは村内業者のため、地元企業の育成や雇用を考えていただきたい。

意見



学校給食センター建設工事が始まる

答

村長

一括発注と分割発注で、出来上がりの値段が違うことを考えると一括発注し、村民のために貴重なお金を使うのがいいと思う。

方がよいと思う。優秀なAランクの地元の土木事業者いるので、優先させて指名するのは当然だと思うが。

問

遊休農地などを利用した新しい営農型太陽光発電システムの導入についてどのように考えているか？

答

災害停電時の家庭へ電気配給システムについては、先進事例を確認し、適宜、調査等を進めたい。

今後の状況を見て何度か一般質問の中でまた触れていきたい。

意見

導入事例は把握しているが、後年契約満了のときに、施設の撤去や現地復旧作業が責任を持って遂行されるのか危惧される。電気を村が買い取って、家庭や企業に配給する方策については現在では考えていないが、災害停電時への取組が必要であると判断した時は、適宜、調査等を進めたい。

答

村長

現在は再生可能エネルギーが推進されているが、他の地域では、遊休農地を利用した営農型太陽光発電システムなど、農業法人や企業が発電した電気を自治体がい取り住民に提供している。このような太陽光発電システムの導入についてどのように考えるか。

町村議会議員研修会

10月8日に県町村議会議長会主催による町村議会議員研修会が郡山市「ユラックス熱海」において開催されました。研修内容は、「ポストコロナの地方自治を考える」と題し、前鳥取県知事で早稲田大学公共経営大学院教授の片山善博氏からの講演がありました。

新内閣によるコロナ禍でのさまざまな行政施策をそのまま鵜呑みにすることなく、このような過渡期にこそしっかりと住民の意見を聞き住民側に立つ議会が大切であり、コロナ後の社会においてますます重要になることなどをわかりやすくお話になりました。



議会録画の配信

この度、議会では新型コロナウイルス感染症対策臨時交付金を使って、議場に入場しなくても役場ロビー等で議会を見ることができるよう、議会中継モニターを設置することになりました。

また、今後定例会からの録画をネット上で配信する予定で、これにより誰でも自宅などでパソコン、スマホ、タブレット等で視聴することができます。

ふくしま駅伝 中島チームを激励

11月15日(日)に開催される第32回ふくしま駅伝に出場する中島村チームの激励会が、10月26日に役場会議室で行われました。議会からは藤田利春議長が出席し、スタート1区を走るチーム主将の長谷部唯さん(田村高校3年東荒町)に激励金を手渡ししました。



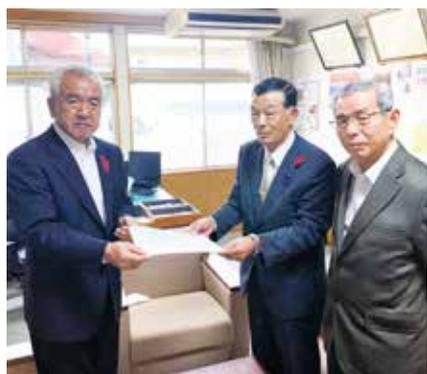
好評! トマト甘酒

10月12日(月)に、輝ら里で中島村地域特産品(トマト甘酒) 試飲会が開催され、議員全員が参加し、中島産トマトを活用した青トマト、赤トマト、ゴールドトマトの3種類の甘酒を試飲し好評でした。議会としてもこの「トマト甘酒」を内外にPRしていきます。

意見書を村長へ提出

滑津原行政区長及び元村行政区長からの「スーパーマーケット誘致に関する請願書」は、9月定例会で、産業建設常任委員会に付託し、同委員会で調査・審議し、本会議で可決されました。藤田利春議長と木村秋夫副議長は、「スーパーマーケット誘致に関する意

見書」を村長へ提出しました。



8月	4日	決算審査講評
	5日	白河地方広域市町村圏整備組合議会 西白町村議会定例会
	17日	議会だより8月号発行
	25日	例月出納監査
	26日	中島村学校給食センター安全祈願祭、起工式
	27日	正副議長研修会(福島市)
9月	1日	第14回市町村対抗軟式野球大会 激励会
	4日	議会運営委員会、常務委員会(産業建設、総務教育)
	11日	令和2年第3回定例会 開会
	14日	決算説明会 議員全員協議会
	15日	令和2年第3回定例会 (一般質問・補正予算・条例)
	17日	令和2年第3回定例会(一般会計決算)
	18日	令和2年第3回定例会(特別会計決算他)閉会
	25日	例月出納検査
	30日	第7回市町村対抗福島県ソフトボール大会激励会
10月	8日	町村議会議員研修会(郡山市 ユラックス熱海)
	12日	村地域特産品「トマト甘酒」試飲会
	16日	村表彰審査委員会(正副議長)
	21日	議員全員協議会・編集委員会
	23日	例月出納検査
	26日	第32回ふくしま駅伝大会激励会
	27日	西白河町村議会親睦ゴルフ大会
	29日	編集委員会
30日	社会福祉協議会理事会	

編集後記

コロナ禍が止まらない。議員の令和2年の行事、イベントには自粛がほとんどで、参加できず残念でたまりません。そんな中、トマト甘酒試飲会が「輝ら里」であり、議員全員参加してきました。特産品のトマトと麴を合わせたもので、絶妙な色、香り、味のおいしい甘酒でした。ラベルもおしゃれで、きっと人気商品になると思っています。販路も全国展開し、大いにPRしてほしいと思います。令和2年もあとわずか、中島村がいつも輝き続けることを祈っています。(小室)

今回から新テーマとして「行政区長に聞く」を11回企画いたしました。村内各11地区のPRなどを交えて紹介していただきます。



住民の こえ 声



滑津原行政区長

水野谷 剛夫さん
(68歳)



全11回
1回目

「行政区長に聞く」

笑顔も花も咲き誇る未来を創る文化の里 桔梗が原

1 滑津原地区のPRをお願いします。

滑津原行政区では、「笑顔も花も咲き誇る未来を創る文化の里桔梗が原」を目標に区内の清掃、植栽による美化運動、安心安全の防災予防訓練、ふるさと興しのふれ愛祭り、盆踊り(櫓保存会)の支援など、二ツ山・中島・原中・平名塚・下平名塚・原下・西平名塚・二ツ山住宅・中島ニュータウン・中島グリーンタウン・背戸原西ニュータウンの11地区と29班、253世帯の組織で、子供から高齢者まで力を合わせて取り組んでいます。

2 村、議会に望むことを教えてください。

1つ目の提案

住民の声を受け付ける総合案内がほしい。

2つ目の提案

何をするにも皆さんの協力が一番なので区民の声を反映させるべく一人ひとりの声は全ての声と重く受け止めて取り組んでほしい。

3 未来の区の夢を教えてください。

現状に満足することなく、全ての皆さんが手を携えて幸せと安心安全に暮らせるよう協力しながら明るい滑津原にしていくこと。

写真のジャンパーの胸マークは滑津原の「原」と「桔梗」をモチーフにデザインしているそうです。

ありがとうございました。

中島村



検索

中島村→村議会

村のホームページから村議会情報を見ることができます

発行 中 島 村 議 会

〒961-0192 福島県中島村大字滑津字中島西11-1

電話 0248-52-3486 FAX 0248-52-2449